

# 自治体マネジメントのための 地方公会計実務

＜JAMP 共同実施＞  
共催：総務省

平成26年4月に総務省より財務書類の作成に関する統一的な基準が示されました。この研修では、地方公会計に係る目的や位置づけ、公共施設マネジメントへの活用事例や財務書類等の活用事例の講義等を通じて、統一的な基準による財務書類等の作成方法や目的を学びます。また、財務書類の作成においては、複式簿記・発生主義を初めとする基礎的な講義を行い、さらに、行政コストの分析方法等、地方公共団体における公共施設等のマネジメントなど自治体経営に係る能力の向上を図ります。

※当該業務に複数年従事した職員・簿記 3 級程度の知識を有する職員（但し、過去に自治大学校、市町村職員中央研修所及び全国市町村国際文化研修所における地方公会計研修を受講した者はこの限りではない）を対象としたステップアップ研修を 9 月に実施予定です。

## 開催要領

日 程	平成29年4月24日(月)～4月26日(水)(3日間)
場 所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対 象	地方公会計の業務に関して初任者(主として公会計に従事して1年程度)の職員 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	50人 募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。
宿 泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経 費	10,500円 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成29年3月14日(火)まで ※申込後、4月当初の人事異動に伴う受講者の変更については、研修開始前にご連絡ください。
申込方法	JIAMホームページ内「研修web申込フォーム」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。 詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所 (JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

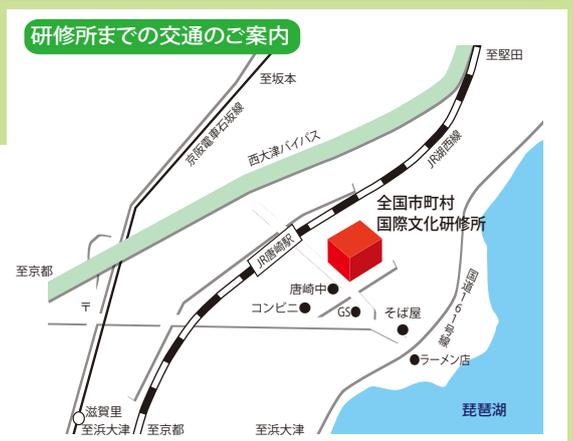
TEL 077-578-5932

FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[ホームページ] http://www.jiam.jp

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



## [研修の内容及び日程]

4/24  
(月曜日)

- 11:00～ **入寮受付・昼食**
- 12:30～ **開講・オリエンテーション**
- 13:00～14:10 **【講義】地方財政における公会計の役割について**  
総務省自治財政局財務調査課長 **溝口 洋** 氏  
地方財政の全体的な概要から、限られた予算を賢く使うための地方公会計の役割について学びます。
- 14:25～17:00 **【講義】統一的な基準による財務書類等の作成実務について**  
有限責任監査法人トーマツ大阪事務所パブリックセクター部 マネジャー 公認会計士 **大川 裕介** 氏  
各地方公共団体における実務に携わっている公認会計士の立場から、統一的な基準による財務書類等の作成を行うにあたって必要な知識やノウハウをお話しいたします。
- 17:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

4/25  
(火曜日)

- 9:25～15:35 **【講義・演習】財務書類等の作成演習**  
有限責任監査法人トーマツ名古屋事務所パブリックセクター部 マネジャー 公認会計士 **利行 淳** 氏ほか  
演習により仕訳作業等といった財務書類等の作成作業を実際に行うことで、統一的な基準に関する理解をより深めていただきます。
- 15:50～17:00 **【事例紹介】財務書類等の活用事例**  
大阪府 大東市政策推進部財政課長 **川口 克仁** 氏  
財務書類等は作成するだけでなく予算編成等に活用していくことが重要です。財務書類を今後活用していけるよう制度設計や簿記の知識の普及の取組について事例を通して学びます。

4/26  
(水曜日)

- 9:25～10:35 **【事例紹介】固定資産台帳等を活用した公共施設マネジメントへの取組事例**  
大阪府 吹田市行政経営部資産経営室長 **保木本 薫** 氏  
公会計情報及び固定資産情報は、公共施設等総合管理計画の実効性を高める有力な情報です。公会計から得られる情報を活用した事例から、そのノウハウについて学びます。
- 10:50～14:10 **【講義・演習】財務書類等を活用した自治体経営分析**  
有限責任監査法人トーマツ大阪事務所パブリックセクター部 シニアマネジャー 公認会計士 **常峰 和子** 氏  
先進的な活用事例を参考としながら、財務書類等を実際に活用していく上でのノウハウを実践的に学びます。
- 14:10～14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。

なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。

◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

JIAM  
メールマガジン  
のお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAM ホームページで受け付けています。